

3 情報科学研究科履修要件等

博士前期課程の修了の要件

授業科目の区分	設置 単位数	情報処理学専攻修得単位数 情報システム学専攻修得単位数		情報生命 科学専攻 修得単位数
		研究論文の場合	課題研究の場合	
基礎科目	16	6	6	6
一般科目	20			
専門科目	122	16	20	14
ゼミナール	1	1	1	0
ゼミナール	1	1	1	0
ゼミナール	1	0	0	1
研究実験	3	0	0	3
研究論文	6	6	0	6
課題研究	2	0	2	0
合計		30		30

博士後期課程の修了の要件

学則第42条及び学位規程に関連

1. 博士後期課程の修了要件

博士後期課程を修了して、博士の学位を取得しようとする者は、必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出して、その内容を公聴会で発表し、論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

なお、博士後期課程に入学してから一年6か月後に、副指導教員の出席のもとで、研究の中間報告をする。

また、必要と認めるときは、所要の授業科目の単位の修得を課すことがある。

2. 博士論文を提出するときの目安は概ね次のとおりである。

- (a) 博士論文の研究内容に、独創性、新規性あるいは有効性があること。
- (b) 博士論文の主題に相当する内容が、査読付きの論文 (full paper) あるいは査読付きの国際会議での発表論文 (full paper に準ずるもの) として、発表されているか又は近々発表予定であること。

3. 博士の学位を授与する条件

論文審査により、博士論文を提出した者が、独立した研究者又は技術者として、研究・開発活動を続けていく十分な素養を備えていると判断できること。

4. 論文の提出から論文審査の日程

学位授与は、3か月毎 (3月, 6月, 9月, 12月の下旬) に行われる予定である。

論文の提出から論文審査及び学位授与のおおよその日程を、3月に学位授与を行う場合を例として、次の表に示す。

番号	手続き	3月の学位授与を例とした場合
1	指導教員は博士論文が提出されることを予告する 博士論文の原稿に基づいて、審査委員の候補者を選出する	10月、11月又は12月の研究科懇談会
2	公聴会の日程を決める	公聴会のほぼ2週間前まで
3	学生が審査委員候補者へ博士論文を提出する	公聴会の10日前まで
4	公聴会を開催する 発表40分、質疑20分	遅くとも1月中旬までに
5	学生が「学位論文審査願」と、博士論文（3通）、論文内容の要旨、履歴書を大学（学生課）に提出する	2月の研究科教授会の3日前までに
6	審査委員を決定する	2月の研究科教授会
7	審査委員は論文審査と最終試験を行う	ほぼ1か月間
8	審査委員が審査結果を報告する それにより、合否の判定を行う	3月の研究科教授会
9	合格者に対して学位授与を行う 博士後期課程修了	3月下旬